



2017年2月2日  
富士機械製造株式会社

## 富士機械製造がロッカー型マルチ受取ステーションを開設

～岡崎市花園工業団地にて郊外型商品受取サービスを開始

「工業団地×宅配便&ネットスーパー商品の受取」は日本初～

富士機械製造株式会社(本社：愛知県知立市、代表取締役社長：曾我 信之、以下 FUJI)は、受取ロッカーシステム「Quist(クイスト)」(以下「Quist」)を利用し、愛知県岡崎市にある花園工業団地内に郊外型受取ステーションを開設します。日本郵便株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：横山 邦男)と協力しゆうパックの受取り・発送、及びえぷろんフーズ株式会社(本社：愛知県豊田市、代表取締役社長：河合 岳史)と提携しネットスーパーで購入した商品の受け取りを実現させたオープン型マルチ受取ロッカーとなり、宅配便とネットスーパー商品受取を同一ロッカーで、且つ郊外工業団地内にて受け取るというサービスは日本初となります。利用対象者は、花園工業団地内の企業に勤務する従業員を始め、一般地域住民も利用可能で、サービスは3月1日から開始予定です。本取り組みは、女性活躍及びワーク・ライフ・バランスの推進、買い物弱者支援など、社会が抱える課題解決としての有効性を確認するため、岡崎市の協力を得て進めてまいります。

【花園工業団地 Quist 専用ホームページ】

<https://quist.jp/hanazono/>

### ■背景

共働き世帯、女性就業者の増加に対する生活支援と、高齢者や郊外地域などの買い物支援を目的に、FUJIは2016年1月より「Quist」を販売開始しておりますが、郊外における受け取りサービスの社会実験として FUJI が工場を置く愛知県岡崎市の花園工業団地に受取ステーションを開設することとなりました。

近年 E コマースビジネスの急拡大により宅配需要が急増していますが、宅配便の約 2 割が再配達に回るなど、それに伴う配送コストや CO2 排出増が社会問題となっております。また、物流業・小売業における運び手の不足も深刻化しております。この状況を受け、経済産業省や国交省、環境省などは連携して、宅配ボックス普及へ向けた補助金事業を進めることにより、再配達削減に向けた業界の取り組みを加速させようとしております。

### ■製品の特長

- (1) バーコード・QRコードを利用したシンプル・スマートな商品の配達・受取。
- (2) 制御ユニットと増設ユニットの組み合わせにより、フレキシブルなロッカー数の設定が可能。
- (3) 全天候型として、IPX4の防水規格を満たし、屋外設置に対応。

### ■今後の展開

人々の快適な暮らしを応援する受取ロッカーとして、また物流業・小売業の課題である再配達削減、労働力不足の解決に寄与するよう、更なる企画・開発に努め、設置拡大を



目指します。

#### ■会社概要

会社名 : 富士機械製造株式会社  
代表者 : 代表取締役社長 曾我 信之  
所在地 : 〒472-8686 愛知県知立市山町茶碓山 19  
設立 : 1959 年 4 月  
事業内容 : 電子部品実装ロボットならびに工作機械の開発、製造、販売  
資本金 : 5,878 百万円  
URL : <http://www.fuji.co.jp/>

#### ■本件に関するお問い合わせ

NB プロジェクト 小川 TEL:0566-81-8365 Email:ps-support@fuji.co.jp